

科目名	近世文学講読Ⅱ	
担当者	亀井 森 / KAMEI, Shin	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	日本の代表的な怪談である上田秋成の『雨月物語』の中から「吉備津の釜」をとりあげ、古典の奥深さに触れる。
	到達目標	江戸時代の版本を読解できるようにくずし字を練習し、古典和歌や中国との関わりにも視野を広げ、広く国文学と国語に関心を持つようになる。
授業計画	<p>本講義では版本だけでなく、活字、まんがやその他のメディアを利用して『雨月物語』が描こうとした世界を理解したいと考えている。 適宜小テストを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ガイダンス・基礎の確認 (2) くずし字とはなにか。 (3) 江戸時代について (4) 上田秋成について (5) 「吉備津の釜」読解 (6) 「吉備津の釜」読解 (7) 「吉備津の釜」読解 (8) 「吉備津の釜」読解 (9) 「吉備津の釜」読解 (10) 「吉備津の釜」読解 (11) 「吉備津の釜」読解 (12) 「吉備津の釜」読解 (13) 「吉備津の釜」読解 (14) 「吉備津の釜」読解 (15) 授業の総括 	
自学自習	事前学習	使用教材を前もって読んでおくこと。
	事後学習	授業の初めに前回の授業内容を確認するので、復習をしておくこと。
使用教材・参考文献	<p>【教】プリントを適宜配布する。 【参】上田秋成『雨月物語』（鶴月洋訳注、角川ソフィア文庫、平成18年、ISBN978-4-04-401102-4）</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈基準〉 下記評価方法によって60%以上を合格とする。 〈方法〉 レポート・小テスト（20%）、受講態度（30%）、最終試験（50%）</p>	
備考		